

NO	1	2	3	4	5	6	7	8	9
通り①	南通り	フロンティア ストリート (Frontier St.)	朝の監獄通り	正南通り	春の道	双葉通り (ふたば)	南通り	仁-JIN-	ここから
通り②	南北通り	メイン ストリート (Main St.)	西千葉大目抜き	南武通り	やよいの道	彩葉通り (いろは)	理工通り	信-SHIN-	まなびや
通り③	学北通り	ユニバーサル ストリート (Universal St.)	学食横丁	来体通り	教育の道	青葉通り (あおば)	教育通り	忠-CHU-	いこい
通り④	東西通り	ディスカバリー ストリート (Discovery St.)	銀杏玄関	薬附通り	研究の道	紅葉通り (こうよう)	総合通り	孝-KOU-	やすらぎ
通り⑤	東学通り	アカデミック ストリート (Academic St.)	図書裏小路(としょうらこみち)	来葉通り	創造の道	言の葉通り (ことのは)	文・法経通り	悌-TEI-	ひかり
通り⑥	東通り	クリエイティブ ストリート (Creative St.)	理系への道	北南通り	夏の道	蘇葉通り (そよう)	東通り	智-CHI-	こもれび
通り⑦	北通り	ノースゲイト ストリート (North Gate St.)	マッスルストリート	西北通り	秋の道	育の葉通り (いくのは)	北通り	礼-REI-	だいち
通り⑧	西通り	パイオニア ストリート (Pioneer St.)	学活獣道	西南通り	冬の道	若葉通り (わかば)	西通り	義-GI-	みらい
提案理由	地理的情報から論理的に名称を付けているので、共通認識を踏まえたイメージが湧きやすく覚えやすいと考えます。主な校舎を囲う東西南北通りをまず命名し、次に、東西南北通りと学生支援センターを起点・終点として東と南側を先に配置するという基準で命名しています。また、以上の名称を正式名として、通りの目立った植物やそれらの綺麗な季節を冠した別称として括弧付けで付け加えることも出来ます。例えば、南北通り(桜通り、弥生通り)や東西通り(銀杏通り)、学北通り(櫻通り)等が考えられます。	アメリカの大学院におりましたので、自由闊達な雰囲気、西千葉キャンパスの通りの名称から感じられる様に名称を付けました。 ①玄関の通りです。まさに最前線だからです。 ②千葉大の心臓部で、目抜き通りだからです。 ③学年・身分を問わず、最も使う通りだからです。 ④キャンパスを横断する、学問分野を横断してみる気分を反映してみました。 ⑤アカデミックリンクがあるためです。わかりやすくしました。 ⑥工学部横の創造性が最も感じられる通りだからです。 ⑦北門の通りだからです。 ⑧付属の小中があり、これから学問を発展開拓されるような雰囲気があるためです。	1. 朝は左手にゲームセンターと本屋を見ながら登校するため。フェンス越しに見えるため、監獄のような気分 2. 西千葉キャンパスを象徴するメイン通りのため 3. 主に昼時に学食で賑わう通りのため 4. 総合校舎前の、キャンパスの正面玄関とも言える道であることと、シンボルとなっているイチョウの大樹から 5. 読んで字のごとく、図書館の裏なので 6. 理学部薬学部大部分の工学部、そして隣接する東大と 7. 体育・体育系の部活に縁がある道なので 8. サークル館があり、勉強を一時忘れて学級活動的なことを中心に信仰を深める、むしろ道を作っていくという意味で	どの地点とどの地点を結んでいるかが明確にわかるためです。	美しい「四季」に囲まれた千葉大学で「やよい」という太い幹に支えられ、「創造的な教育・研究活動」を行なって欲しいという願いから考えました。	千葉大学ということで「千の葉」をイメージしました。学生たちがこの通りの名のように様々な才能を育んでいけることを願い命名しました。	とにかく分かり易さを第1に考えました。ヨーロッパの古い都市でも、通りが都市を出て行く先の別の都市の名前を冠しているものがしばしば見られます。西千葉キャンパスを囲む周囲の通りは方角で、内部の通りは最寄り学部と呼ぶと分かり易いかと思い、それぞれを命名しました。	「8」「千葉」から、千葉を舞台にした南総里見八犬伝より「仁義礼智忠信孝悌」を着想し、それぞれの通りの建物等になるべくそごう形で割り振った。それぞれ教育機関として意識しなければいけない言葉だと思えます。	西千葉キャンパスでの移動時に各々の所で感じたこと・考えたことをもとに命名しました。けやき、かたらい、やっばりひらがなはいい。

NO	10	11	12	13	14	15	16	17	18
通り①	南門通り	ふれあい通り	けやき通	「仁」の道	菜の花	みなみ通り	にしちば通り	団栗道	西千葉通り
通り②	さくら通り	かたらい通り	かたらい通	「義」の道	うさぎ	さくら通り	かたらいのみち	桜並道	桜通り
通り③	生協通り	華やぎ通り	まなびや通	「礼」の道	ねずみ	やよい通り	いちねん通り	教総道	1年生通り
通り④	総合校舎通り	学び通り	二条通	「智」の道	たぬき	ちゅうおう通り	なかみち	本芯道	名無し通り
通り⑤	アカリン裏通り	哲学通り	三条通	「忠」の道	ほたる	あかりん通り	ライセン通り	工文道	ライセン通り
通り⑥	南北通り	木漏れ日通り	もみじ通	「信」の道	ひまわり	ひがし通り	うらどおり	理工道	漢(おとこ)通り
通り⑦	体育館通り	すこやか通り	一条通	「孝」の道	コスモス	きた通り	そとまわり	文武道	体育通り
通り⑧	附属通り	ふたば通り	さくら通	「悌」の道	梅	にし通り	ぞくしょう通り	大小道	付属通り
提案理由	特定の学部名を使わずに、どの通りかが解りやすいように、通りに特徴的な建物等を織り込んだ。	基本的に通りに面した施設や環境と関連のある表現を用いました。初めて来校する人にも親しみやすい名前が良いと思います。	けやき通はけやき会館への道。東西通りは北から順番に数字でよぶと分かりやすいので。かたらい通はかたらいの森に面した道の意味。まなびや通は千葉大学学歌より。	千葉県なので「南総里見八丈伝」の八つの霊玉からの命名です。仁…いつくしみ 義…道理 礼…敬意 智…知恵 忠…父母を大切に 悌…情誼の厚い教育的にも良いと思いました。	千葉県内で咲くお花と代表的な動物を用いて春夏秋冬を表現しました。外周の①⑥⑦⑧は四季とどりのお花でキャンパス全体がお花畑になるようにしています。なか通りは千葉県にちなんだ動物の生息地となっています。春は野うさぎ、夏はほたる、秋はたぬき(證誠寺)、冬はねずみ(TDL)。通りが重なる部分で季節が移行しています。豊かな自然の中で充実した学生生活を過ごして欲しいという気持ちを込めて命名しました。	覚えやすいことが一番重要。まず、1、6、7、8は、シンプルに東西南北から命名。2…桜並木から3…やよいの鐘から4…中央に位置することから5…アカデミック・リンクセンターから	その道から感じたイメージで命名しました。3年間千葉大学で過ごしてきた、その道を走った時の思い出などからイメージを膨らませました。あえて都会的な横文字、カタカナは避け、少し野暮ったくも柔らかさのあるひらがなを使いました。これは例えばCenterRoadのような横文字は千葉大らしくはないと思ったからです。これは大部分の学生が感じていることであると思います。	1.団栗の木が並んでいる 2.桜の木が並んでいる 3.教育学部と総合校舎の間4.通る人が多く千葉大学の中心の道 5.工学部から文学部につながっている6.理学部から工学部につながっている 7.運動場と校舎の間にある8.大人と子供が通る道	勝手なイメージです。

NO	19	20	21	22	23	24	25	26	27
通り①	南通り	うつろい通り	架け橋通り	Warming-up Load(W.L.)	Outside street 1	朱道	総武通り	水星通り	みなみ
通り②	春通り	かたらい通り	さくら中央通り	Main Avenue(M.A.)	Vertical street 1	緑道	工学部通り	金星通り	なみき
通り③	秋通り	にぎわい通り	学びの道	Literary Avenue(L.A.)	Vertical street 2	黄道	学長通り	地球通り	まなび
通り④	冬通り	きくぱり通り	縦横通り	Academic Street(A.S.)	Horizontal street 2	赤道	人社研通り	火星通り	かがく
通り⑤	夏通り	すずかぜ通り	リンク通り	Legal Street(L.S.)	Horizontal street 1	灰道	図書館裏通り	木星通り	あかりん
通り⑥	東通り	なんぼく通り	創作通り	Technological Avenue(T.A.)	Outside street 4	青道	東大路通り	土星通り	ひがし
通り⑦	北通り	たいいく通り	スポーツ通り	Dynamic Street(D.S.)	Outside street 3	玄道	北大路通り	天王星通り	きた
通り⑧	西通り	みまもり通り	発達通り	Educational Avenue(E.A.)	Outside street 2	白道	西大路通り	海王星通り	にし
提案理由	外周の通りは、東西南北に合わせて命名。#のようになっている内側の4つの通りは、桜並木の美しい「春通り」を起点とし、涼風が心地よい「夏通り」、イチョウ並木が色づく「秋通り」、冬の厳しさを感じられる「冬通り」。春秋は南北、夏冬は東西に伸びており、覚えやすい。	季節の移ろいを感じる通り。語らう通り。昼休みににぎわう通り。交差点での気配りを感じる通り。夏の涼しい風が心地よい通り。南門と北門をつなぐ通り。体育館などスポーツの通り。子ども達を見守り育てる通り。	1. 南門と正門の架け橋 2. 桜の咲く大学中央の通り 3. 誰もがお世話になる総合校舎で学び、また、教育学部生がこれから教員になるから 4. 千葉大の東西を結ぶ 5. アカデミックリンクにつながる通り 6. 工学部があり、さまざまなものアイデアが創作される 7. スポーツ施設が立ち並ぶ 8. 小中学生が成長とともに通る。	通りの近くの学部から名前を付けました。また、1は朝来るときに多くの人がかかることから、2は多くの人が利用することから、7は体育施設が多いことから付けました。さらに、英語にすることにより国際化を図りました。	シンプルでも分かりやすさが第一。外側を時計回りで番号付け。内側はタテヨコで名前付。	東西南北の通りは四神から。そこから色をテーマにして、残りの道にもイメージする色で名付けた。	分かりやすさ重視。外周部は直線道路が多いため、京都の通りを当てはめてみた。	「8」といえば惑星。英語表記も考えましたが日本語表記の方が老若男女に親しみが持てると思いました。看板を立てる時にも絵にしやすい、目印にしやすいと感じました。	キャンパス周囲の通りは、キャンパス内で方角が分かるように命名した。あとは、端的にその通り周辺の建物等に関わる命名とした。

NO	28	29	30	31	32	33	34	35	36
通り①	南通り	学びの始まり	南通り	正南(せいなん)通り	南通り	あじさい通り	おはよう通り	「春」通り	緑の木陰
通り②	中通り	理論通り	中央通り	さくら通り	裏通り	さくら通り	青春通り	「けやき」通り	千の葉通り
通り③	会館小通り	言葉通り	西中央通り	いちよう通り	中央通り	どんぐり通り	ライセン通り	「教育」通り	集いの道
通り④	東西通り	支えとつながりの道	銀杏通り	総合校舎通り	学部棟通り	すぎ通り	学務通り	「創造」通り	まなびや通り
通り⑤	センター小通り	裏通り	図書館通り	ライセン通り	図書館裏通り	もみじ通り	文系通り	「研究」通り	横文通り
通り⑥	東通り	北と南のつながる道	東通り	南北通り	東通り	くわ通り	理系通り	「夏」通り	工学部通り
通り⑦	北通り	知と体を結ぶ道	北通り	競技場通り	北通り	いちよう通り	スポーツ通り	「秋」通り	いちよう通り
通り⑧	西通り	皆が通った過程(みち)	西通り	けやき通り	西通り	けやき通り	サークル通り	「冬」通り	桜陽通り
提案理由	位置関係、各門の名称、主要な建築、シンプルな名称、覚え安さを考慮した。	西千葉キャンパスといえは、大学生が南門からは始まった気がしました。そしてサークル・部活を通して様々な学部とつながりあえました。つながりを大事により文系理系がつながれるようにと命名しました。	このような命名は分かりやすいことが第一である。学外の方や外国人にとっても分かりやすく、普遍性がなくてはならない。西千葉キャンパスは東西南北に通りが走るように設計されている。したがって4、5以外の名称はその位置から自然に決まる。4と5は東西に走り道幅が細く車もあまり通らないという他の通りとは異なる性格を持つので、命名法も変えることでより分かりやすくなる。4には銀杏並木があることから、5は西千葉キャンパスのランドマークである図書館に沿って走ることから、それを取り入れた。ちなみに、名称の英訳は次の通り。1) South Street, 2) Central Street, 3) West-Central Street, 4) Ginkgo Street, 5) Library Street, 6) East Street, 7) North Street, 8) West Street.	機能性を重視して、施設や植物にちなみました。飾り気が少ない名称のほうが、定着しやすいのではないかと思います。(通り①は正門と南門、⑥は南門と北門をそれぞれ結んでいるから。通り②には桜並木、③には教育学部の銀杏、⑧は②③にそろえたのと、木々が茂っている通りだから、ということです。)	位置関係で分かりやすい名称を付けることで、実用的になるようにシンプルにしました。1年生でも頭で理解しやすいようにしたいです。	緑豊かな千葉大学の木々や花をイメージして命名しました。きっと皆に親しまれる名前となることを願っています！	私たち大学生がどういときにそれぞれの通りを使うか考えて命名しました。親しみやすさと、覚えやすさを重視しました。	四季に囲まれた西千葉キャンパスでけやきの太い幹に支えられ、学生・教職員に千葉大学の理念である「創造的な教育・研究活動」を行なって欲しいという願いを込めました。	緑豊かで、学生に限らず多くの人々が集う場であることを表現するための名称を考案しました。

NO	37	38	39	40	41	42	43	44	45
通り①	国際通り	West Branch Road	南通り	南通り	せせらぎ微傾斜	オウライ道	親兵衛通り	仁通り	Jupiter street
通り②	桜並木通り	Science Avenue	中央通り	かたらい通り	千葉大中央道	ユニバー道	荘助通り	義通り	Mercury street
通り③	中央通り	Language Street	けやき通り	メイン通り	ヒルコン	カルチャー道	大角通り	礼通り	Earth street
通り④	銀杏(いちょう)の木通り	Seed Sideways	キャンパス通り	中央通り	タガクブ	メルド道	毛野通り	智通り	Saturn street
通り⑤	ライセン正面通り	Bookworm Pathway	やよい通り	文学部通り	文の道	書道	道節通り	忠通り	Venus street
通り⑥	科学技術の道	East Branch Road	東通り	メディカル通り	理の道	夢の道	現八通り	信通り	Uranu street
通り⑦	クラブ・体育の道	Sky Field Road	西通り	北通り	マッスルストリート	健康道	信乃通り	孝通り	Neptune street
通り⑧	サークル・文化の道	Vehicle Escape	北通り	サ館通り	ギムティーチ	元氣道	小文吾通り	悌通り	Mars street
提案理由	千葉大生にとって一番目印となって印象の強い建物や植物の名前をいれて、初めて聞いた人もすぐにどの通りかがわかるような名前を付けました。通り⑥⑦⑧は千葉大の中でも一番外側の大きな長い通りなので、統一性を持たせました。⑥は工学部、理学部、薬学部棟などが連なった通りなので「科学」、⑦はグラウンドや体育館などが集まる「体育」、⑧は文化系サークルが主に活動するサークル会館や教育学部などがあることから「文化」というそれぞれの色を意識し、最後に「～の道」に統一して付けました。	通り①と⑥:多くの西千葉駅からの学生が2手にわかれる通り道。Branchは千葉大の木のイメージからとった枝を意味する。通り②:多くの科学系学部が右手に見える。通り③:言語を学べる建物が右手にある。通り④:千葉大の中央にある通りであるので千葉大のシンボルの種にちなんで通り⑤:図書館や文学部、法経学部のような書物を連想させる建物に挟まれている。通り⑦:運動場など空を見渡せる学びの場が多い通り⑧:人があまり通らず車がよく通る。	千葉大学の学生だけでなく、初めてキャンパスに足を踏み入れる人(場合によっては震災等で避難してくる人)にとっても、位置関係がわかりやすく、できるだけオーソドックスな名前を目指しました。	とにかく、わかりやすい名称を目指した。カッコいい名前もいいとは思いますが、わかりやすく名づけることで、普段千葉大で生活するなかでの、実用性が出ると思う。また、こういうシンプルなつけ方のほうが千葉大の雰囲気にあっていると思う。名称は通りに面する主な建物や、方角などから考えた。	わかりやすさと、覚えやすさと、親しみやすさを考えました。	わかりやすさと、シンプルさ、と覚えやすさで作りました。	『南総里見八犬伝』に登場する八犬士の名前を通りに付けました。千葉県は『南総里見八犬伝』の舞台であり、また、その登場人物である八犬士は「仁義礼智忠信孝悌」を表しています。千葉県を代表する大学として、県を代表する作品に登場する、人間として具えるべき資質を表す名前を持った通りがあると良いと思って命名しました。	「論語」の説く「徳」の中でも、特に重要な八徳を道の名に冠したら素敵だなと思って命名しました。里見八犬伝も千葉が舞台ですし……	広い敷地面積を誇る千葉大西千葉キャンパスを宇宙に見立て、8種類ある惑星の名前を付けました。語らいの森、アカデミックリンクセンターあたりを太陽とし、そこから距離順に名前を付けました。

NO	46	47	48	49	50	51	52	53	54
通り①	しいの木通り	弥生	こかげ通り	南の小径	しょしん通り	木更津通り	葱通り	十条通	どんぐり通り
通り②	さくら通り	桜	千葉学びの道	春の小径	かたらい通り	鴨川通り	蕪通り	花見小路通	さくら通り
通り③	学生通り	新緑	千葉大大通り	秋の小径	みらい通り	柏通り	醤油通り	千本通	くぬぎ通り
通り④	いちょうの道	陽だまり	文理第一通り	夏の小径	きぼう通り	成田通り	大根通り	丸太町通	かえで通り
通り⑤	つつじの道	木漏れ日	文理第二通り	冬の小径	たいせい通り	佐倉通り	枇杷通り	御池通	つばき通り
通り⑥	ラボ通り	青葉	南北連絡道	東の小径	おいかげ通り	勝浦通り	浅蜷通り	東大路通	まつのき通り
通り⑦	スポーツ通り	銀杏	銀杏通り	北の小径	ねっけつ通り	銚子通り	落花生通り	北大路通	いちょう通り
通り⑧	付属校通り	けやき	こもれび通り	西の小径	ふれあい通り	浦安通り	梨通り	西大路通	けやき通り
提案理由	<p>学生が覚えやすく、文化祭や学会等で本学を訪れた人を道案内する際に伝わりやすい名称であることを重視しました。</p>	<p>千葉大学は木々、樹木の美しいキャンパスなので、その様子が分かる通り名がいいと思い、つけてみました。</p>	<p>自分が実際に通ってみて印象に残ったものをそのまま命名しました。通り4-6は、あまり印象がなかったので難しかったです。</p>	<p>千葉大学の通りは、自転車を持たない私の中では「小道・小径」のイメージに近いのです。自転車で移動する人が大半の中で、ずっと徒歩だった私。「小径」を散歩するように、ゆったり味わって歩いてみてほしいという願いを込め命名しました。アカデミック・リンクを初め、カタカナ語が多くなっていく現状が悲しいので、あえて古き良き言葉を使いました。「春の小径で逢いましょう」</p>	<p>初心、語らい、未来、希望、大成、追い風、熱血、ふれあい。大切にしたい気持ちを込めて命名しました。アカデミック・リンクを初め、カタカナ語が多くなっていく現状が悲しいので、是非日本語にしてほしいです。</p>	<p>キャンパス内を小さな千葉県に見立てて、出来るだけ東西南北を合わせつつ、有名な街の名前を当てはめました。留学生の方も、地名を知ることができて一石二鳥です。</p>	<p>千葉の有名な特産品を通りの名前にすることで、千葉らしさをアピールすることを目指しました。落花生通りは、受験生が通っては行けないスポットになるかもしれません！</p>	<p>京都の通り名を参考に、その通りの地理と雰囲気とで当てはめました。京都のようにずっと人々に愛され親しまれる通りになってほしいという願いを込めました。</p>	<p>千葉大学は緑が豊かであることが特徴であると思いき、実際に通りに生えている植物を調査しました。名前は樹木で統一し、親しみやすいように誰でも知っている名前を命名しました。</p>

NO	55	56	57	58	59	60	61	62	63
通り①	国際通り	水星通り	あじさい通り	正南通り	南門通り	キャンパス	これはYOUの生きる道	南西通り	みのり通り
通り②	さくら通り	地球通り	さくら通り	中央通り	中央通り	テクノロジー	これはみんなの生きる道	大通り	ちゅうおう通り
通り③	教育通り	天王星通り	なのはな通り	総教通り	ライフセンター前通り	ヒューマン	これは奴らの生きる道	学生通り	かたらい通り
通り④	総合通り	木星通り	うめ通り	総文通り	総合校舎前通り	クロス	これは彼らの生きる道	小通り	まなび通り
通り⑤	リンク通り	火星通り	ひまわり通り	図書館通り	図書館裏通り	ライブラリー	これはわりと使う道	文学通り	あかり通り
通り⑥	工学通り	金星通り	すみれ通り	南北通り	北門通り	サイエンス	これは私の生きる道	南北通り	りか通り
通り⑦	スポーツ通り	海王星通り	つばき通り	北西通り	体育館前通り	リラックス	これは誰かの生きる道	体育通り	スポーツ通り
通り⑧	青春通り	土星通り	ゆり通り	正西通り	小学校前通り	スクール	これは意外と使う道	教育通り	わかば通り
提案理由	それぞれの通り沿いにある建物等を使って命名しました。国際通りは留学生が勉強する建物、さくら通りはやはり一番目に入る桜並木、教育通りは教育学部棟、総合通りは総合校舎、リンク通りはアカデミックリンクセンター、工学通りは工学部棟、スポーツ通りは体育施設、青春通りはサークル会館から名付けています。とてもわかりやすく、親しみやすい名前ではないでしょうか。	千葉大学生がよく利用している西千葉駅を太陽として近い方から惑星の名前を付けていきました。近い順なのでわかりやすい上に、宇宙をテーマとして千葉大学の規模の大きさを示しています。	千葉大学は自然が豊かなので花の名前をテーマとして命名しました。近くに幼稚園や小学校もあるので子どもたちにもわかりやすく親しみやすいような花を選びました。	通りと建物の位置関係を分かりやすくするために、どこどこが繋がっているのか、何に挟まれているのか、分かりやすい建物の名によって命名した。	通り名はかっこいい名前より、千葉大生に馴染んでもらいたいというイメージからこのように命名した。通りの名前をいっただけでここといイメージが浮かんでほしいという思いも込められている。	職場では、このキャンパス内を案内する事が多いのですが、名称で建物がイメージできて単純明快な方が、定着していく気がします。	使う人たちの目線になってそれぞれの通りを命名しました。YOU道、やつ道など略して呼べることにより各通りへの親近感を増すことが出来ると考えます。	わかりやすさを第一に考えました。	覚えやすくするために近くの施設の名前を反映させつつ、かつ、敷地を共に使う小中学生にもなじみやすいひらがなの名前にしてみました。

NO	64	65	66	67	68	69	70	71	72
通り①	正南通り	Benedictio ~恵み~	南までばしい通り	大賀ハス通り	マキ通り	国際通り	藍の梢	くるまのみち	正南通り
通り②	桜通り	Disputatio ~語らい~	中央ぎんごけ大通り	菜の花ストリート	向日葵(ヒマワリ)ストリート	総法(そうほう)かたらいストリート	白の梢	きせつのみち	けやき通り
通り③	体育ライセン通り	Foederis ~集い~	けやき大通り	鯛ストリート	水仙(スイセン)ストリート	教総支援(きょうそうしえん)ストリート	赤の梢	こどものみち	合格通り
通り④	付属北門通り	Sapientia ~英知~	やえざくら通り	頬白ストリート	花菜(ハナナ)ストリート	理総教(りそうきょう)ストリート	山吹の梢	まんなかのみち	どまんなか通り
通り⑤	エライセン通り	Sequor inspirationis ~ひらめきの小道~	とうかえで通り	マキストリート	秋桜(コスモス)ストリート	文経政(ぶんけいせい)ストリート	堇の梢	かくれがのみち	アカデミック通り
通り⑥	北南通り	Back via ~裏道~	東くろまつ大通り	昆陽通り	ホオジロ通り	理工通り	常盤の梢	みんなのみち	南北通り
通り⑦	スポーツ通り	Credulitatis ~信念~	北いちよう通り	夾竹桃通り	ナノハナ通り	体育通り	藤の梢	うんどうのみち	体育館通り
通り⑧	教育通り	Libertas ~自由~	西くすのき大通り	けやき通り	タイ通り	小中(しょうちゅう)通り	若草の梢	ゆうひのみち	正西通り
提案理由	この道がどこどこをつなげているものなのかを簡潔に表しました。変なかつこ悪い名前よりはいいと思います。ちなみに、通り②は桜がすごすぎるので、利便性よりイメージ重視です。	それぞれの通りのイメージをラテン語で表現しました。ラテン語のみだと意味が分かりづらいので、「」で日本語の意味を付けたして、サブタイトルのようにしました。	通りの名称と周りの樹々によって位置・方角が分かるよう考えました。東西南北・中央とキャンパス内での方位を名称の頭に付け、南北に走る通りを「大通り」、東西に走る通りを「通り」として、方角と位置が分かるようにしました。また、固有の名称としてその通りに生育している特徴的な樹木等の名前を冠しました。通り名称からキャンパスの植生を知ること、日々の風景に新しい発見をし、キャンパスに愛着をもってもえられればと思いました。	ストリートには、人間活動の場としての役割に重きを置いた「往来」の意味があると言います。ロードではなく、ストリートにしたのは、その為です。また、内側には県のシンボルを、外周には市のシンボルや有名人を配置。	内側は、千葉市の四季の花から引用 http://www.chibacity-ta.or.jp/hana-jouhoukan/chiba.html 外周は千葉県のシンボルから。内側はストリートとして活気ある感じにした一方、外周は通りとして通行の意味を強めました。	周囲の建物の名称を合わせ、略語にしました。覚えやすく、かつ言いやすい語呂を目指しています。理総教(理学・総合・教育)のような具合です。新しい試みですが、定着はしやすいのではないのでしょうか。	それぞれの通りのイメージを、色で表現しました。また、校舎や建物を大学の要、つまり幹と考へ、それに繋がるものというイメージで、「通り」ではなく「梢」という表現をしました。幹と梢によって、より良い学問と学生の発展という葉が茂る、というイメージは、「千葉大学」という名にも合っていると思います。加えて、大学の中央を通る二本の通りには、千葉大学のシンボルをイメージして、赤(暗紅)と白を使いました。	①車道に沿っている②季節ごとに桜や銀杏がきれい③教育学部がよく利用する④中心を横切っている⑤人通りがすくない⑥通勤通学で地域の人が利用する⑦プールや体育館がある⑧夕焼けがきれいに見える親しみやすいよう平仮名を使用した	わかりやすさを心掛けた。できるだけ、道の名前だけ聞いてそのまわりにある施設をイメージできるように、また、自分がその道を歩いてしつくりきたもの考えた。

NO	73	74	75	76	77	78	79	80	81
通り①	紫の梢	ベネトナシュ通り	正南通り	ほおじろ通り	正南通り	Front street	Yayoi	みんなの通り道	こもれび通り
通り②	白の梢	アリオト通り	桜林通り	めじろ通り	けやき通り	Four seasons street	Cherry	春の通り道	かたらい通り
通り③	赤の梢	ドゥーベ通り	文教通り	いかる通り	学び通り	Company street	Lifestyle	先生の通り道	わいわい通り
通り④	青の梢	ポラリス通り	総校通り	せきれい通り	希望通り	ASE street	Ginnan	秋の通り道	まなび通り
通り⑤	藍の梢	ミザール通り	法科通り	つぐみ通り	友愛通り	LLE street	Akarin	冬の通り道	おむすび通り
通り⑥	黄の梢	メラク通り	南北通り	みみずく通り	南北通り	South-North street	South-North	かめの通り道	おさんぽ通り
通り⑦	緑の梢	フェクダ通り	銀杏通り	かわせみ通り	体育通り	Culture street	Sports	夏の通り道	うんどう通り
通り⑧	橙の梢	メグレズ通り	学文通り	むぎまき通り	小学校前通り	Next street	Fuzoku	こどもの通り道	ともだち通り
提案理由	覚えやすく親しみやすいよう、通りごとに色の名前を付けました。虹の七色＋白色で、学生の多様性を表し、キャンパスの中央を通る二本の通りは、大学のシンボルをイメージして、赤(暗紅)と白の配色にしました。校舎等の建築物を大学教育の「幹」と考え、それらをつなぐ通りのことを「梢(こずえ)」と表現しました。この「幹」と「梢」により、多くの優秀な学生という「葉」が茂るという考えは、千葉大学という名にもマッチしていると思います。	コンセプトは北斗七星、並びに北極星です。これらは春の星々で、古から人々に北を知らせてきました。同様に春にやってくる新入生にも道標となってくれたらと思います、命名しました。	地図の配置から、移動の幹線については主にどこどこを結んでいるのかをわかりやすくするような名称にした。学生によっても使用頻度の異なる通りについては、その通りに特徴的なもの(植物や建物)を名称に採用した。	それぞれの通りに植えられている木に集まる野鳥にちなんだ名前にしました。	通りの特徴を捉えたわかりやすい名称と、千葉大学へ願いを込めて、学び、希望、友愛通りと名称をつけた。	大文字は学部や校舎の頭文字。1は大学の正面玄関をつなぐ道であるから。2は葉の色の変化等で四季を感じられるから。3は交流・交際。6は門から。7はスポーツも文化であり体育施設が多いことより。8は付属小中に面する通りで、次の世代という意味。	歩いている時に迷わないように、分かりやすいように考えました。英語もローマ字も混ぜていて、ちょっとセンスがないかも…。	それぞれの通りの個性を表し、なおかつ全体をまとまりを意識しました。①: 駅からの来校者の大半が通るので②: 桜並木が春になると綺麗なので③: 明るい笑顔の教育学部生が多いので④: 秋になると銀杏並木が綺麗なので⑤: 日当たりが悪く冬のような静かなイメージがあるので⑥: 元薬学部棟の亀が印象的なので⑦: スポーツ施設が建ち並び夏の爽やかな汗をイメージできるので⑧: 附属学校に隣接し、こどもの多いイメージがあるので	現在の「かたらいの森」「けやき会館」がひらがなを使うことで千葉大生に親しまれている点に注目し、通りの名前もひらがなを使うことで千葉大全体の雰囲気が柔らかくなり、印象に残りやすく、道順の説明もしやすくなるのではないかと考えた。

NO	82	83	84	85	86	87	88	89	90
通り①	星影の小径	仁の通り	スペイン坂	繋がりの道	ドングリ通り	沈香茶(トノチャ)通り	マーキュリー通り	カエデ通り	りんご通り
通り②	太陽に照らされた道	義の通り	公園通り	喜びの道	桜大通り	萌黄(モエギ)通り	ヴィーナス通り	トリネコ通り	ばなな通り
通り③	青春の坂道	礼の通り	御幸通り	希望の道	教養通り	銀朱(ギンシュ)通り	アース通り	クリ通り	さくらんぼ通り
通り④	野バラ咲く路	智の通り	間坂	探求の道	文理通り	二藍(フタアイ)通り	マーズ通り	ブナ通り	ぶどう通り
通り⑤	銀色の道	忠の通り	神楽坂	知性の道	文学通り	千草(チグサ)通り	ジュピター通り	ニレ通り	みかん通り
通り⑥	砂の道	信の通り	御堂筋	創造の道	サイエンス通り	東雲(シノノメ)通り	サターン通り	アカシア通り	いちご通り
通り⑦	勝利への道	考の通り	烏丸通	信念の道	銀杏通り	山吹(ヤマブキ)通り	ウラヌス通り	アメリカンナッツ通り	もも通り
通り⑧	風のとおり道	梯の通り	無国籍通り	達成の道	奏楽通り	牡丹(ボタン)通り	ネプチューン通り	オーク通り	めろん通り
提案理由	私の好きな曲の中からタイトルが「みち」に因んだものを選び、なるべく該当する「通り」のイメージに近いものを選んだ。	安房国の物語である南総里見八犬伝の犬士が持つ数珠の玉に示された文字より命名した。	実際の使いやすさよりも親しみやすさを考慮し、なじみのある名前をあちこちから拝借した。	千葉大生を象徴する単語を通りの名称にしました。また、それぞれの通りの単語を英語にして頭文字を並び替えると「千葉大」になります。(Association, Delight, Hope, Investigation, Intelligence, Create, Belief, Attainment Q6の通りの順)	どの通りも、見える景色や聴こえてくる音が異なる。どのような利用者が通るのか、どのような街路樹が生えているのか等をヒントに、命名した。	私にとって千葉大学は一つの大きなパレットであると考えています。色々な分野・文化が混ざり合う、総合大学ならではのイメージを大切にしました。それぞれの通りの色名を掛け合わせ、これからは古き良き文化と新しい文化の交流・発信の存在であってほしいという願いを込めました。	8つの通りときいて、太陽系8惑星が頭に浮かび、千葉大生には宇宙規模で活躍してほしいと思い命名しました。	これらはスイスの木の玩具に使われている木の種類で、それぞれ異なる木目、木肌の美しさがあります。転じて、これらの木々のようにそれぞれの個性を生かし大きな樹木へ育つ学舎であってほしいという願いを込めて命名しました。	かわいらしく果物の名前をつけてみました。誰もが知っている果物なので近くの幼稚園生や小学生からお年寄りまで幅広い層に親しまれるような大学にしたいという思いが込められています。

NO	91	92	93	94	95	96	97	98	99
通り①	UCHIBOU	I通り(Interface)	南to正道(なんとうーせいどう)	南通り	国際通り	Road of Globe	太陽の道	さくら通り	サウスアベニュー
通り②	SANBU	けやき通り	エースで4番みたいな通り	緑のアーケード	協同通り	Road of Organization	向学の道	中央通り	アカデミックストリート
通り③	CHUOU	E通り(Education)	ホコテン	お昼のにぎわい通り	支援通り	Road of Help	文化の道	哲学の道	キャンパスプロムナード
通り④	SHIMOUSA	U通り(Universal)	無駄に長い道	東西通り	才質通り	Road of Gifts	探求の道	イチョウ通り	ツリーウェイ
通り⑤	KAZUSA	LLE通り(Literature, Law and Economics)	中央無名通り	学生支援どおり	個性通り	Road of Individual	躍進の道	文学通り	文・法通り
通り⑥	SOTOBOW	M通り(Mechanical)	理系学生御用達の道	東通り	探求通り	Road of Research	英知の道	工学通り	サイエンスロード
通り⑦	INBA	F通り(Fitness)	いちよう通り	北通り	積重(せきちょう)通り	Road of Heaping	青春の道	体育通り	アスレチックロード
通り⑧	E・KATSUSHIKA	S通り(School)	付属小・中を守る道	西通り	薫陶(くんとう)通り	Road of Education	学び舎の道	けやき通り	カルチャープロムナード
提案理由	千葉大学を千葉に見立ててそれぞれの地域を使った名称にしてみました。誰もが、千葉の地域を知ってもらえるような意図があります。	上記のアルファベットを組み合わせると「MILLE FEUILLES」(ミルフィーユ)となり、フランス語で「千枚の葉」という意味になり、文字通り千葉大学にふさわしいと思います。また、大学全体を「木」に見立てて、メイン通りであるけやき通りを幹として葉を広げているというイメージで、緑豊かなキャンパスにふさわしいと思います。	①南門から正門という意味②メインストリートを言い換えてみた③人がごったがえしているイメージ④⑤特に印象がないことを表現⑥⑧字のまま⑦通りの象徴	①南通り(南にあるから)②緑のアーケード(左右の木でアーケードのようになっているから)③お昼のにぎわい通り(お昼に人がたくさん通りにぎやかになるから)④東西通り(東西を横断できるのは⑦北通り以外はこの通りしかないから)⑤学生支援通り(総合学生支援センター、アカデミックリンクセンターなど学生支援のための施設に面しているから)⑥東通り(東にあるから)⑦北通り(北にあるから)⑧西通り(西にあるから)※①⑥⑦⑧はひねるよりも、素直に東西南北の名称をつけた方がわかりやすく便利なのではないかと思いました。	英語で国際性を表すGlobal(①)、協同体を表すOrganization(②)、支持・支柱を表すHelp(③)、個性を表すIndividual(⑤)、才能・天性を表すGifts(④)、蓄積を表すHeap(⑦)、薫陶・教育を表すEducation(⑧)、研究・探求を表すResearch(⑥)という名前をつくり、それをそれぞれのイメージに合った道に振りまきました。これらの英単語の頭文字を繋げると「GO HIGHER」(更なる高みへ)となり、千葉大学の掲げる「つねに、より高きものをめざして」というテーマとリンクします。また、各単語を繋げるとGlobal Organization Helping Individual Gifts for Heaping Education and Research(教養・教育や研究を積み重ねようという個々の才能を助け支えるグローバルな組織協同体)という言葉をつくることができ、これにより、教育機関としての千葉大学の姿を表現してみました。	英語で国際性を表すGlobal(①)、協同体を表すOrganization(②)、支持・支柱を表すHelp(③)、個性を表すIndividual(⑤)、才能・天性を表すGifts(④)、蓄積を表すHeap(⑦)、薫陶・教育を表すEducation(⑧)、研究・探求を表すResearch(⑥)という名前をつくり、それをそれぞれのイメージに合った道に振りまきました。これらの英単語の頭文字を繋げると「GO HIGHER」(更なる高みへ)となり、千葉大学の掲げる「つねに、より高きものをめざして」というテーマとリンクします。また、各単語を繋げるとGlobal Organization Helping Individual Gifts for Heaping Education and Research(教養・教育や研究を積み重ねようという個々の才能を助け支えるグローバルな組織協同体)という言葉をつくることができ、これにより、教育機関としての千葉大学の姿を表現してみました。	千葉大学のシンボルの一つである、千葉大学歌からのイメージを受けて、それぞれの通りに命名しました。	覚えやすさをコンセプトに、8つの通り各々にある木々と建物から名付けました。「桜の美しいさくら通り、キャンパスの中央に位置する通り、教育学部に面した通り、紅葉で彩られるイチョウ通り、図書館と文学部、工学部、体育館、けやきの木」が1～8の通りの由来です。	①多くの千葉大生の通学路として使われるため②千葉大のメインストリートであると共に、アカデミックリンクが面していることもふまえて③学生の往来が特に多く大学らしさを感じられるため④様々な木々に囲まれているため⑤文・法経学部棟が面しているため⑥理工系が集中しているため⑦競技場、体育館等へつながっているため⑧文科系サークル会館が面しているとともに、小学生の通学路としても使われ、また散歩道としての役割も十分に果たしているため

NO	100	101	102	103	104	105	106	107	108
通り①	南門通り	移	静閑通り	さくら通り	サウス通り	飛車通り	こもれび	ちぐさいろ(千草色)通り…Chigusa color street	けやき通り
通り②	千葉大桜通り	和	出会い通り	オレンジロード	センター通り	金通り	いろどり	ひすいいろ(翡翠色)通り…Hisui color street	さくら通り
通り③	学問の道	稿	精彩通り	哲学の道	キャンパス通り	王通り	さざめき	いまむらさき(今紫)通り…Imamurasaki color street	人文通り
通り④	学部棟通り	穂	友好通り	イチョウ通り	サイエンス通り	銀通り	くんぷう	べにいろ(紅色)通り…Beni color street	いちよう通り
通り⑤	中央通り	積	アカデミック通り	文学通り	アカデミック通り	桂馬通り	まほろば	あいいろ(藍色)通り…Ai color street	図書通り
通り⑥	科学の道	科	未来通り	にゃんこ通り	イースト通り	香車通り	よこしま	だいだいいろ(橙色)通り…Daidai color street	理工通り
通り⑦	アスレチック通り	秘	アスレチック通り	すずらん通り	ノース通り	歩兵通り	たおやか	あまいろ(亜麻色)通り…Ama color street	文武通り
通り⑧	教育と文化の散歩道	稚	文教通り	けやき通り	ウエスト通り	角行通り	きらめき	いまよういろ(今様色)通り…Imayo color street	サ館通り
提案理由	①最も使用頻度の高い門である南門から始まるため②千葉大のメインストリートであることから、大学の名を冠し、また桜の木々に囲まれているため③多くの学生がこの道を往來することから④三つの学部棟と、総合校舎に面しているから⑤千葉大のほぼ中央に位置する通りのため⑥理学部、工学部に面しているため⑦プールやテニスコート、体育館などが隣接しているため⑧教育学部と附属小中学校に挟まれ、また文化系サークル会館も面しており、さらには散歩道としての役割も果たしているため	大学内すべての通りにある「木」千葉大学の「千」この2つから「禾」のイメージが浮かんだ。以上より「禾」を含む漢字を通りの名称とする。漢字の持つ音やカタチに着目する。1移：西千葉駅へと繋がる通り。登下校する人々によってその景色を変える。2和：千葉大生の賑わいとそれを包み込むような並木道が調和する。3稿：文系のイメージ。4穂：穂やかな千葉大生の姿を見ることが出来る。5積：樹木と新設された図書館に千葉大学の歴史の積み重ねを感じる。6科：通りにある実験器具や施設。理系のイメージ。7秘：この通りとその奥の施設をすべて利用した人はいない。8稚：付属の小・中学校がある。幼い時の気持ちがい出される。	各通りの近くにある施設や通りの雰囲気イメージできるような名前にしました。⑤⑦⑧は付近の施設から、①③⑥は通りのイメージから考えました。③は生き生きしているという意味での「精彩」、⑥は理系の技術が日本の未来を担っていくという意味での「未来」。②④の通りには複数の学部があり、疎遠になりがちな他学部の学生や教員とも交流が深まるようにという意味を込めて名づけました。	親しみ易さをモットーに、覚えやすい名前を優先して使用しました。通り6では時々かわいいニャンコ(猫)がいるので癒されています。	わかりやすい方位を基準に、通り周辺の特徴を加味して名称を考えた。「通り」をストリートの「St」と表示することも、いま千葉大学が目指すグローバル化に適しているかもしれません。	8つの通りということで、8に関連した将棋の駒から名前をつけた。使用頻度と経験で重要な通りから重要な名前をつけた。	語感がよく、かつその「通り」のイメージにあう言葉をあてがった。なお統一感をもたせるため、すべて4文字のひらがなにした。	「色」は、組み合わせ方(配合)によって、その種類は無数に広がります。そんな「色」のように、西千葉キャンパスでも無限大のアイデアや多様な個性が育まれることを願って「色」の名前を通りにつけることを思いつきました。色の名前を選定するにあたり考慮した事は、以下の3点です。 1)千葉大学がこれからグローバルキャンパスへと進化を遂げようとしている点に着目しました。そこで、海外からの留学生や招聘者が数多く訪れることを意識して、ここではあえて日本らしさを大切にしたいと思い、日本の伝統色から選びました。 2)アルファベットで表記した時に、頭文字を組み合わせると「CHIBADAI(千葉大)」となるようにしました。 3)わかりやすいキャンパスマップにするため、通りの名前と一緒に色を塗って表示することを想定して、8色の見た目のバランスも意識しまし	ぱっと見て分かりやすいものでないと定着しないため、木々や学部、建物の特徴で名付けました。